

2025

4

vol.1020

還らない時間、還るべき島々



NEMURO CITY NEWS



未来志向で共に創る 海と大地に生きるまち

広報

根室

東根室駅、 64年間ありがとうー



SNS やホームページで、市政情報をチェックしよう！



市 HP



Facebook



Instagram



LINE

特集

令和7年度

市政方針・教育行政方針

令和7年度市政方針

市政方針

はじめに

「共創のまちづくり」。

本年は、根室市の将来を見据えた新たな総合計画がスタートする節目の年であります。

市民皆様はもとより市民団体やNPO法人、企業など様々な立場の皆様と市役所が対話しながら、共に新しい価値を創り、地域課題の解決に取り組んでまいります。

物価の継続的な上昇や人手不足が深刻化する中、市民生活をはじめ、あらゆる業種業態にその影響が広がっています。

将来に明確な展望を持ち、安心して暮らしを確保するため、その基盤となる足腰の強い地域経済を確立し、持続可能なまちづくりに一層努めていかねばなりません。

先人が連綿と紡いできた「食の生産基地・ねむろ」の歩み、今一度、強靱



根室市長 石垣 雅敏

事業に努めてまいります。

また、生活に困窮している方の早期把握や、きめ細かな相談体制の充実を図るなど、切れ目のない取組を進め、誰もが貧困に陥ることなく自立した生活を送ることができるよう支援します。

02 災害に強く安心して生活できるまち 《防災・都市基盤》

防災・減災 本市は、これまで何度も地震・津波による被害を受けており、さらに日本海溝・千島海溝沿いを震源とする超巨大地震が起きると20メートル強の津波が襲来する場所もあると想定されていることから、防災・減災対策を推進し、地域防災力の充実・強化を図ることが必要です。

市民の生命と暮らしを守り、災害に強いまちづくりを推進するため、本年度、沿岸地区の津波避難対策を強化するべく、「津波避難道路」の整備に着手するほか、「災害対応ドローン」の配備、「防災ヘリポート」の大規模改修など、ハード・ソフト両面からの総合的な対策を推進してまいります。

台風や爆弾低気圧、暴風雪などによる大規模な自然災害も想定しながら、避難所用資機材の拡充など環境整備を進めるほか、本市において初めて近隣消防機関との広域応援訓練を実施し、

化し、発展させ、多様な可能性を人づくり・まちづくりに活かすことができるよう、市民皆様とともに、市政運営に全力を尽くしてまいります。

重点・主要施策

01 安心して健やかに暮らせるまち 《子育て・医療・福祉》

市民誰もが安心して暮らし続けるためには、市民一人ひとりがお互いを理解しながら、共に支え合う社会づくりを進めていくことが大切です。

子育て支援 安心して子どもを産み、子どもの成長の喜びを実感しながら、社会全体で子育てができる環境の整備や支援を充実するため、本年度、「子育て世代包括支援センター（母子保健）」と「子ども家庭総合支援拠点（児童福祉）」業務を一元化した（仮称）こども家庭センター」を健康福祉部内に設置し、全ての妊産婦、子育て世帯、こどもへ一体的に相談支援を図るなど、安心して子育てができる環境に磨きをかけてまいります。

また、「こども誰でも通園制度」の試行的事業を実施し、保育所等に通っていない生後半年から満3歳未満のこどもの良質な成育環境を整備し、全ての子育て家庭に対して、多様な働き方

より一層の応援・受援体制を強化してまいります。



根室市総合防災訓練の様子

また、昨今、増加傾向の火災や救急需要に対応するため、住宅防火対策を推進するほか、引き続き、交通安全・防犯対策を通じて、安全で住みよい地域社会の実現を目指します。

都市基盤 社会情勢の変化やまちづくりの視点も踏まえ、生活環境施設設備の計画的な更新・整備に向けては、経年劣化が進む「じん芥焼却場」の適切な施設整備に努めることともに、本年度、「新ごみ処理施設」の建設に着工するほか、市営住宅については、光洋団地において既存住棟の解体等のほか、望洋団地の長寿命化改善工事を推進するなど、住環境の整備に取り組んでまいります。

また、通学路としての利用が多い望洋団地2号線・縦6号乙線のほか、生活基盤に欠かせない重要な物資輸送路や安全な避難経路の確保を目的に、根

やライフスタイルへの支援を強化します。

保健・医療 住み慣れた街で、健康で生きがいと希望をもって暮らすことは、市民の願いであります。

医療を取り巻く環境は大きな変化に直面しているなか、重要課題の一つとして医療従事者の不足、特に看護師不足は深刻化しており、人材確保対策は急務であります。

市民が安心して医療を受けられるよう医療従事者の確保対策とともに働きやすい環境づくりなどの定着対策も進めながら、本年度、「社会医療法人孝仁会」と連携し、将来を見据えた人材育成にも取り組むほか、北海道や関係機関と緊密に連携を図り、安定的な地域医療提供体制の強化に努めてまいります。



市民の健康を守る市立根室病院

また、市内医療の中心的な役割を担う市立病院については、今後とも市

室穂香線・縦15号乙線の整備を進めるなど、安心して生活できるまちの維持に取り組んでまいります。

安全で安定的に供給できるよう水道施設の整備や老朽化等への対応など、水道・下水道事業の健全な経営を確保することともに、公共用水域の水質保全や公衆衛生の向上のため、計画的に施設の維持管理や整備を行います。

また、総合運動公園において「インクルーシブ機能を持たせた遊具整備」を進め、子どもたちが安心して利用できる公園環境の整備に努めます。



インクルーシブ機能を持たせた遊具のイメージ図

地域交通については、デマンド交通の実証運行の結果をもって、本年度この通年化を図るとともに、路線バスや鉄道、ハイヤーなど、公共交通の利用促進に向けた取組を引き続き進め、運転手の確保対策も含め、持続可能な公共交通の維持・確保に努めてまいります。

民ニーズに寄り添った良質な医療提供体制の確保・充実に努めることともに、将来にわたり持続可能な病院運営を目指し、病院事業管理者の任命を含め、病院長とともに体制充実や経営改善に取り組んでまいります。

福祉・介護 高齢者福祉の充実に向けでは、高齢者が健康で生きがいを持ちながら安心して暮らせる社会の実現を目指し、健康づくりや介護予防を推進することともに、地域全体で見守り支える仕組みを整備し、人と社会がつながり助け合う地域共生社会の構築に取り組むほか、高齢者福祉の拠点となる「老人福祉センター（じゅげむ荘）」の建替えに向け、実施設計などの準備を着実に進めてまいります。

介護サービスの担い手対策については、「介護サービス事業者対策協議会」と連携し、引き続き潜在的な人材の掘り起こしや他業種からの人材確保支援を進めるとともに、介護職員の技能向上や人材育成に向けた取組を強化してまいります。

「児童デイサービスセンター」については、本年度、これまで指定管理者が担っていた運営を市営に転換するとともに、市中心部への移転を予定しており、新しい体制・環境のもと、利用児童やその家族、また関係機関等からのご期待に添えるよう、より良い療育



実証運行により根室市内を運行するデマンド交通

根室・釧路間における広域交通網の整備に向けては、近年、大きく前進しており、「尾幌・糸魚沢道路」の整備促進をはじめ、「別保・尾幌間」の令和7年度新規事業化など早期整備について国等に対し強く要請してまいります。

また、重要港湾根室港の整備にあたり、花咲港区では、本年が最終年となる屋根付き岸壁の改良整備や本年度新たに南埠頭護岸の改良整備を促進するほか、根室港区においては、引き続き、沿岸漁業振興を支える生産機能の更なる向上のため、海岸町物揚場の改良整備を推進してまいります。

防災の観点から根室港区については、千島海溝沿い巨大地震による津波浸水被害が想定される花咲港区の機能補完をはじめ、道東地域の漁港等から沖出した漁船等の避難や海路による緊急物資等の受入など、重要な役割を担うことを想定し、大規模災害にも耐える港湾機能の強化について、国直轄事業による整備を要請してまいります。

03 人を育み、文化を創造するまち 《教育》

教育施策の展開に当たっては、将来を担う子どもたちが主体的に自らの未来を拓き、生涯を通じて学び、活躍できる多様な機会を提供するなど、住み慣れた故郷で豊かさを実感できる教育の振興を図ります。

義務教育課程から高校教育に至るそれぞれの段階に応じて、家庭や学校、地域と連携し必要な支援策を講じるとともに、義務教育においては、本年度、小中一貫教育の更なる推進に向け、市街地校で初となる義務教育学校として、北斗小学校と柏陵中学校の併置校化に向けた実施設計を進めるとともに、厚床小中学校後期課程の校舎整備工事に着手します。

また、「学校給食費の無償化」を継続するとともに、学校給食の更なる充実、食育の推進に向けた民間活力の導入も含め、教育委員会と連携し、施設整備の実現に向けた歩みを進めます。

文化・スポーツの振興に向けては、貴重な文化財の保存・活用を図るため、ノツカマフチャシ跡の周辺環境整備や和田屯田兵村の被服庫保存に取り組みとともに、「総合体育会館」

となる「新たな奨学金返還支援制度」を創設した上で、魚食普及促進のための「根室出身学生応援！根室の旨いをお届け隊事業」を通じて地元出身学生に対し、就職支援制度の周知を図り、Ｕターンによる若者の地元就職を後押しします。

水産業 水産業の振興に当たっては、漁業生産量の増大を最重要課題に位置付けるとともに、国際漁業対策については、様々な漁業協定の枠組みを維持すべく、引き続き、国や関係機関に対し、強く要請してまいります。

沿岸漁業の振興については、新たな「沿岸漁業振興計画」に基づき、安定した漁業生産体制の確立に向け、種苗放流や移殖事業、雑海藻等の駆除を推進するほか、藻場や干潟の維持回復を通じて環境・生態系の保全にも積極的に取り組むとともに、産学官連携によるヤナギダコの資源増大に向けた研究開発を進めるなど、「沿岸漁業資源利活用ビジョン」の実現に向けた取組を着実に推進してまいります。

また、漁協が進める水産資源増大に向けた取組を支援するなど、安定かつ持続可能な沿岸漁業資源の維持増大に努めてまいります。

さらに、養殖業の推進を図るため、

建設の具現化に向け、基金積立の加速化を図るとともに、財源対策について協議を進めてまいります。

これら本市教育行政の充実に向けた各種施策展開にあたっては、根室市総合教育会議における積極的な情報共有や協議など、教育委員会との連携を密にしながら進めてまいります。

04 自然と調和し、うるおいを感じられるまち 《自然との共生》

令和5年2月、本市はゼロカーボンシティを表明しました。

その実現に向けて、本年度、「地球温暖化対策推進実行計画（区域施策編）」を策定するほか、近年、市内で再生可能エネルギー施設の導入が進んでいることから、自然環境や生活環境への適正な配慮の確保を図るため、近隣自治体の動きも踏まえながら、本年中に現行の指導要領を基本とした条例の制定を図るなど、本市が持つ独自の自然環境や景観を未来に引き継ぐことを念頭においた脱炭素の取組を市民、企業、団体、行政が一体となつて進めてまいります。

「風蓮湖・春国岱」のラムサール条約湿地登録20周年を迎える本年度は、条約の基本原則である「ワイズ

トラウトサーモン養殖実証試験



▲種苗を投入する様子

▼水揚げされたトラウトサーモン



海面での「トラウトサーモン養殖実証試験」を継続するとともに、陸上養殖の可能性を追求するための陸上養殖研究設備の整備を着実に進めるなど、本市の特色を最大限に活かした「つくり育てる漁業」の定着化と次代を担う若手漁業者の育成も含め、持続可能な漁業生産体制の構築に向け取り組んでまいります。

水産食品製造業の振興について

は、産学官連携による新たな水産食品の開発研究や「地域水産加工業生産基盤強化支援事業」による加工機器の導入支援、HACCP制度に対応した衛生管理体制の充実・強化

ユース（賢明な利用）」を推進するための記念事業を開催するなど、2030年「(仮称)野付半島・風蓮湖・根室半島」国定公園化の実現に向けた機運熟成の取組を推進してまいります。



根室ワイズユースの会による春国岱の環境保全活動

また、有害鳥獣対策については、「鳥獣被害防止計画」に基づき、産業被害、住民生活被害の低減に取り組み、特に、近年目撃が多発しているヒグマについて、駆除従事者の安心・安全な体制の整備に向けた取組を進めるとともに、道や警察、猟友会などの関係機関との連携を強化してまいります。



落石東地区で目撃されたヒグマ

により、付加価値の高い根室水産食品の生産強化を促進するなど、事業者の持続的成長と経営強化を図るための取組を引き続き進めるとともに、積極的な外来漁船誘致活動をはじめ、外来漁船員の福利厚生を充実させることにより、外来漁船の維持・増加を図り、安定した加工原料の確保に繋げてまいります。

水産物の消費拡大については、あらゆる機会を捉え、広く全国にPRすることはもとより、首都圏の大学・企業食堂等と市内の事業者を商業ベースで直接繋ぐためのビジネスマッチング事業を強化するほか、魚食普及の促進と「産地根室」の認知度向上に取り組んでまいります。



根室の魅力を発信し、知名度向上や交流人口の拡大を図るため東京都新宿駅西口広場イベントコーナーで開催した「北海道根室まるごとフェア 2025」

農畜産業・林業 農畜産業の振興に当たっては、「地域農業経営基盤強化促進計画」に基づき、農協をはじめとした関係機関と連携した取組を

05 魅力あふれる地域資源を育み生かすまち 《産業・地域経済》

全国有数の水揚げを誇る水産都市である本市は、国内屈指の食糧生産基地としての重要な役割を担っており、今後もその役割を果たすため、また、食料安全保障の観点からも生産力と競争力の強化など、持続可能な農林水産業の振興に向けた取組とその充実が不可欠です。



さんま初水揚げの様子
花咲港は15年連続で水揚げ日本一を達成

人材確保 市内では、人口減少に起因し、あらゆる産業において人材確保が課題となっています。

新規卒業者の地元就職を促進し、安定的に若者の人材確保を図るため、漁業、農業、商工業の各分野において、「新規卒業者等地元（漁業・就農・就職）就業奨励金制度」を創設するとともに、本市単独での支援

進めるとともに、安定的な経営に向けた施策等について、引き続き国や道に対処求めてまいります。

また、本年度、「新規就農者確保対策事業費補助金」の増額を図るなど、地域農業の中心となる担い手の確保・育成に取り組んでまいります。



将来の担い手育成を図るために開催した森林施業現場見学会

安定的な農業経営基盤の構築に向けては、道営草地整備事業を活用した草地改良や道営農村整備事業による農道・集落道整備を促進し、農業生産性の向上を図ってまいります。

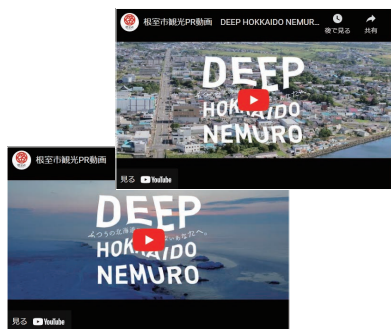
林業の振興については、本年度新たに「林業就業支援事業補助金」を創設し、地域林業の担い手の確保・育成に向けた取組を強化するとともに、持続可能な森林環境整備や木育活動などの取組を進めてまいります。

令和7年度市政方針

市政方針

商業・観光・企業誘致 商業の振興については、「中小企業者等資格取得費支援補助制度」、「社宅建設等支援補助制度」等により、市内事業者における人材確保の取組への支援を継続し、人材育成と雇用の安定化の促進を図るとともに、新規事業の創出を促進する創業等支援など、引き続き、産業の活性化及び振興を図るための取組を進めてまいります。

観光振興については、コロナ禍で落ち込んだ観光需要が回復傾向にあり、国全体のインバウンド受入も上向く中、国内外からの観光客増加に向けて、効果的なプロモーション展開が必要であることから、動画を活用したSNS等による情報発信に引き続き取り組めます。



根室市観光PR動画「DEEP HOKKAIDO NEMURO」

また、各種イベントの安定的な運営やマイクロツーリズムを意識した誘客促進に取り組むほか、インバウ

り強く、全力で返還要求運動に取り組んでまいります。



北方領土返還要求中央アピール行動

07 開かれた市政運営 《市政運営》

総合計画・人口減少社会 本年度、「第10期根室市総合計画」の推進に合わせ、人づくり・まちづくり補助制度の拡充や「仮称」共創のまちづくり元氣ファンド」の運用を図り、多様な主体がそれぞれの特徴を活かしながら、共に新しい価値を創り、地域課題を解決していく仕組みづくりを進めます。

依然として人口の東京一極集中が継続しており、地方都市が、持続的に維持・発展するためには、移住した「定住人口」や、観光に來た「交流人口」とは異なる、「関係人口」の創出も重要であります。

ふるさと納税制度を最大限に活か

ンドを含めた観光客受入環境の整備を図ってまいります。

企業誘致については、地域における新たな産業の創出や雇用安定化に繋がるよう、対象企業と課題解決に向けた協議を継続するとともに、市独自の補助制度等による優遇措置の周知と活用を図るなど、その実現に向けた活動を積極的に推進します。

移住交流の促進は、国が掲げる地方創生の柱の一つであり、移住体験施設の整備構想の検討を進めるほか、地域おこし協力隊制度も活用しながら、移住者の受入はもとより交流・関係人口の拡大を目指してまいります。

移住体験ツアー

▼歯舞漁協セリ見学



◀根室交通ガイド付 納沙布岬視察



▼地元出身起業家 による起業体験談



し、都市住民との交流を通じて根室応援団の裾野拡大に努めるとともに、シティブロモーションの取組を広げ、更なる「関係人口」の創出とその拡大に努めてまいります。

地域コミュニティ 地域社会においては、地域福祉や防災など、複雑化する課題への対応の必要性は高まっている一方、地域のつながりの希薄化が進んでいることから、地域活動の根幹をなす町会への活動支援や加入促進に努めるとともに、計画的に地域コミュニティ拠点となる施設整備を進めるため、「仮称」厚床ふるさと館」の整備に向け地域との協議を進めてまいります。

多文化共生 少子高齢化による人口減少が進む中、この10年間、ベトナムをはじめインドネシアなど、東南アジアからの技能実習生等が急速に増えており、外国人と市民が互いの文化に触れ、相互に理解し合う交流機会の確保など、国際交流の取組や外国人が安心して暮らせる環境整備が求められていることから、本年度、「仮称」国際交流室」を北方領土対策部に設置するとともに、多文化共生推進プラン等の策定に着手し、国籍や文化、言語の違いを超えて相互に理解し合い活躍できるまちづくりを進めます。

06 北方領土の復帰を 目指すまち 《北方領土》

ウクライナ情勢の一日も早い収束、北方領土問題の解決に向けた平和条約締結交渉等の再開、そして、何よりも、北方墓参の早期再開が最優先であります。



北方墓参の見通しが立たず、
北方四島等事業使用船舶
「えとぴりか」で洋上慰霊を実施

現下の厳しい状況の中で、一日も早い北方領土の復帰を実現するためには、政府の外交交渉を後押しする返還要求運動を強力に推進していくことが最も重要であり、「北方領土返還要求キャラバン隊」を派遣するなど、若い世代をはじめ、国民に広く知っていただくための啓発事業の推進に取り組んでまいります。

また、性別、年齢、障がいの有無など様々な違いがある人々が、自分らしく活躍できる社会の実現に向けて、パートナーシップ制度の導入を目指すとともに、本年度からスタートする「第3次男女共同参画基本計画」の着実な推進に努めます。

デジタル基盤・財政運営 行政運営にあたっては、限られた職員数で市民の利便性向上と業務効率化の双方を実現するため、公共施設予約サービスや自治体専用ビジネスチャットの導入、生成AIの業務利用を進めるなど、広報広聴活動を含めたデジタル技術の活用により、更なる自治体DXの推進に努めてまいります。

本年度の一般会計予算案の総額は、前年度対比2.5%増となる258億4千万円であります。

本市の財政状況は、多くの行財政需要が見込まれ、義務的経費が増加しておりますが、急務である人材確保対策、防災・減災対策のほか、教育や子育て支援、医療福祉の充実などに重点的・計画的に予算を配分し、市民生活の安全・安心、未来への投資を最優先にいたしました。

地方自治の基本理念である「最少の経費で最大の効果」が得られるよう行財政改革を着実に推進してまいります。



宮崎県と鹿児島県を巡り、北方領土問題の啓発と領土の早期返還を訴えた
令和6年のキャラバン隊の様子

また、返還運動の拠点となる隣接地域啓発施設の整備をはじめ、地域振興を含めた「北方領土隣接地域グランドデザイン」の策定など、国策としての重点的な振興対策の推進のほか、領土返還や北方四島との交流再開を見据えた根室港区南地区を中心とする北方四島交流拠点機能の強化について、国に強く要請してまいります。

本年は戦後80年の節目を迎えます。元島民の高齢化が進む中で、関係団体とも一層の連携を図りながら、返還運動を先細りさせないための後継者の育成につながる施策を積極的に推進してまいります。

そして、北方領土返還要求運動「原点の地」の責務として、より一層の国民世論の喚起・高揚はもとより、厳しい時にこそ原点に立ち返り、粘

むすびに

「根室発、ふるさと心。」
都内で開催している根室応援団の集いに掲げたスローガンであります。

「故郷・根室」が魅力あるまちであり続けるため、企業や団体、そして根室ファンの皆様など、千人を超える方々が一堂に会する機会となり、多くのメッセージをいただきました。

「最近、根室が近いと思うようになった」

「集いの歴史を重ねれば、それが都市と根室を結ぶ道になる」

「根室の未来を見てみたい」
すべての言葉に、一歩一歩、そして着実に「応援の輪」が広がってきたことを感じます。

「市民誰もが住み慣れた根室で生き生きと暮らす」

今後も、皆様とともに、沢山の「根室発」を発信し、人が輝き、誇りに思えるまちづくりに誠心誠意、取り組んでまいりますので、市民並びに市議会議員皆様のご理解とご協力を心からお願い申し上げます。



市政方針の
全文はコチラから
(市HPリンク)

はじめに

急速に進む少子高齢化、混迷の度を増す国際情勢、気候変動に伴う自然災害の激甚化、生成AIなどデジタル技術の発展といった大きな変化があいまって、社会や経済の先行きに対する不確実性がこれまでになく高まっています。

これからの社会を担う子どもたちには、たとえ予測不可能な時代の中にあっても、変化を取り込みながら柔軟に対応できるよう、生涯にわたって主体的に学び続け自らの人生を舵取りする力を身に付けることの重要性が増しています。

子どもたちも大人も、互いに「あなたは何をしたいのか」「あなたはどうか考えるのか」と問いかかけ合い、自分を主語として自らのやりたいことや自分の考えを語り合うこと。

自分を出すことで変に思われないかと気にし合うのではなく、むしろ異質な他者の意見や存在を承認・尊重し、理性的に対話をしていくような共生社会を築いていくための教育の在り方が求められて



教育長 波岸 克泰

員会で組織する「学力向上プロジェクト推進会議」や教員による研修組織「根室市学校連携教育研究会」の取組に加え、元文部科学省国立教育政策研究所学力調査官である、大妻女子大学の樺山敏郎教授による研修会の開催など、児童生徒に対する指導方法を更に工夫・充実させ、市全体の学力向上等に繋げてまいります。

また、国や北海道からの教員加配に加え、市街地区中学校への市独自加配や学力向上等補助教員の確保に努めながら、「教師は教える者、子どもは教えられる者」という、教師のペースで進める画一的な一斉教育指導から脱却するとともに、子どもを主語としたきめ細かな学習指導を展開し、「令和の日本型学校教育」が目指す「個別最適な学び」と「協働的な学び」の実現に向け取り組んでまいります。

教育の情報化については、「全国学力・学習状況調査」の結果から、根室市の子どもたちがICT機器の利用について肯定的に受け取っていることを踏まえ、より一層文房具としての活用が促進されるよう一人一台端末を更新してまいります。

教育支援サービスとして提供されるEdTech（エドテック）を最大限活用するとともに、対応する教員のICT活用指導力向上に向けた研修機会の確保や子どもたちのネットモラル教育の充実・強化に取り組みながら、学校でも家庭でも学びを深められる環境を整えてまいります。

います。

そのため、根室市教育委員会といたしましては、学校教育、社会教育の融合を図りながら、インクルーシブ社会の実現をめざした取組を力強く進めてまいります。

インクルーシブ社会の実現を目指す教育とは、障がいのみならず、人種の別や男女差、性についての自認や指向性、学習の進め方やペースの違いなどを一人ひとりの個性と価値観と認め、自分らしくあるための選択や決定を尊重する教育です。

昨年12月、文部科学省は、中央教育審議会に対して、次期学習指導要領の在り方について諮問を行いました。

その中の審議事項の一つとして、「多様な個性や特性、背景を有する子どもたちを包摂する柔軟な教育課程の在り方」について挙げています。

これは、インクルーシブ教育の理念を基盤として、児童生徒一人ひとりが、自分に最もふさわしい学び方を自ら選択し、試行錯誤を重ねながら達成感を味わうことができる学習指導を推進することにも、多様な立場の市民が互いの意見を尊重しながら交流し、受容しあう各種事業を進めてきた根室市の教育行政を後押しする考え方であります。

こうした認識の下、第10期根室市総合計画に位置付けた「人を育み、文化を創造するまち」の実現を目指し、本市の教育行政を推進してまいります。

道徳教育については、道徳科を要として進めるとともに、「いじめ問題」をテーマに小・中学生が一堂に会し議論する「子ども会議」の開催など、自らの生き方を主体的に考え、行動し、自立した社会人として成長していくための基礎となる道徳性の涵養に向け、あらゆる教育活動を通じて取り組んでまいります。

また、学校の教育活動全体を通じてジェンダー平等への理解を促し、一人ひとりの児童生徒が、あらゆる他者を価値ある存在として尊重し合い、それぞれの可能性を最大限に発揮できる教育を推進してまいります。

子どもたちの基本的な生活習慣の確立に向け、各家庭でゲーム機や携帯などの使用時間を決める「スイッチオフ22」運動や、ネットトラブルの当事者とならないよう、タブレット端末やインターネット利用に関する家庭内でのルールづくりについて、警察など関係機関と連携した啓発促進に努め、子どもが自律的にデジタル機器を管理・活用できる力を育ててまいります。

近年増加している不登校等の児童生徒への対応として、引き続き、タブレット端末を活用した学びの保障や市独自のカウンセリング体制の充実を図るほか、不登校児童生徒やその保護者の気持ちに寄り添いながら学校とつなぐ、「インクルーシブ教育推進員」を増員し支援するほか、

主要施策の展開

01 持続可能な社会の創り手を育てる学校教育の充実

学校教育においては、その目指すところとして、15歳で身に付ける力ではなく、将来の根室人として必要な力、社会の創り手となる力を身に付けるよう学校と共有し、これまで取組を進めてまいりました。

多様化する市民ニーズ、また、新型コロナウイルス感染症がもたらしたライフスタイルの大きな変化による、「人間関係の過疎化」とも表現されるコミュニケーションの減少など、大きな社会変容の中にあっても、前例のない事態に対応できる資質能力、多様性を受容する能力は、特に北方領土問題などを抱える地域に育つ根室の子どもたちにとって、不可欠な能力であると考えております。

そのため、持続可能な社会の創り手育てる学校教育では、レゴブロック型の資質能力を育成する教育活動の充実と併せ、インクルーシブ教育の推進を学校の使命として、教員とその理念を共有しながら、知識及び技能や思考力・判断力・表現力等、学びに向かう力・人間性等の資質・能力を育んでまいります。

花咲港小学校における教育実践については、インクルーシブ教育に関する研究を進めている大学機関においても先駆的

本年度、道教委との協働によるメタバース技術を活用した不登校対策に取組むなど、支援を必要とする児童生徒のサポート強化を進めてまいります。

子どもたちの体力向上に向け、運動やスポーツに親しむ機会の創出や環境づくりを図り、年間を通じ、スポーツや遊びを通じた体力向上機会の創出に取り組んでまいります。

ふるさと学習については、地域資源を教材に探究する学校教育を支援するとともに、姉妹都市黒部市とのオンライン交流授業や地場産品による給食交流授業等を通じて、それぞれの自然、歴史、産業など、地域のもつ魅力や特徴について学び、探究する機会をより一層充実させ、郷土愛の醸成に繋げてまいります。



おちいし義務教育学校において、地域で行われる「タコ漁」についての学習会を開催

また、北方領土返還要求運動原点の地として、戦後80年を機に、あらためて子どもたちの学びはもとより、教員の研修機会の確保にも努めながら、領土問題に対する正しい理解と認識が深まるよう取

な事例として紹介される取組となりました。

引き続き、保護者や地域の方々の御理解と御協力を得ながら、インクルーシブ社会の形成、まちづくりの礎に繋がる教育の推進に努めてまいります。



全校児童10人がそれぞれの得意を生かし、協力し合いながら作り上げた、花咲港小学校の『みなとっこフェスティバル「みんなが主役の文化祭」』

特別支援教育につきましては、北海道立特別支援教育センターとの連携や、昨年度配置の「特別支援教育担当主幹」による教職員研修の充実や相談体制の構築に加え、学習活動を支援する特別支援教育支援員や介助業務員、放課後教室等指導員による学習サポートなど、障がいの種類や程度に応じた専門的な教育を受けられる教育環境の更なる向上、幼保小中高の一貫的な連携体制の強化などに努めてまいります。

学力向上に向けては、様々なことを満遍なく教え込み覚えさせる教育から、必要な知識・情報を自らのものとする「学び」が求められるっており、その育成に向け、校長・教頭・教諭の代表と教育委員

り組んでまいります。

防災・減災教育の充実に向け、激甚化する自然災害、切迫する千島海溝沿いの超巨大地震や大津波などから、自らの命を守るために必要な知識や能力が身に付くよう、市長部局や防災関係機関等と連携し、防災リテラシーの向上を図ってまいります。

市内唯一の高校である根室高校に対しましては、「北海道根室高等学校教育振興会」を通じ、「高校生への一人1台のパソコン貸与、J-R通学費の全額助成、将来を切り拓くための資質・能力の向上に向けた「総合的な探究の時間」への支援を継続するとともに、本年度、高校で組織されるコミュニティ・スクールへの全面的な協力など、市内唯一の根室高校で実践される高等学校教育への支援拡充に取り組んでまいります。



北海道根室高等学校教育振興会
ノートパソコン貸与式

02

社会構造の変化の中で持続的に魅力ある学校教育を実現する教育環境の充実

児童・生徒数の減少が今後も見込まれる中、子どもたちが将来に夢と希望を持ち、学ぶ意欲や目的意識をもって学習に取り組むことができるよう、一人ひとりの個性、能力、適性等に応じて自らの力を伸ばすことができる教育環境の整備について、「根室市立学校適正配置計画」に基づき進めてまいります。

教育上のメリットから、全国的にも義務教育学校化の議論・検討が進む中、本市においては、歯舞学園、海星学校に続き、昨年4月、保護者や地域のご理解、ご協力を得ながら、新たに「厚床小中学校」と「おちいし義務教育学校」を開校し、市内4校の義務教育学校といたしました。

小中一貫教育による特色ある教育活動の更なる深化に向け、厚床小中学校後期課程校舎の整備工事に着手するほか、市街地校で初となる、柏陵校区での新たな義務教育学校の設置に向けた学校施設の実施設計に取り組むなど、学校やコミュニティ・スクール等との協議を進めてまいります。

また、市立学校における暑さ対策としての普通教室へのウインドエアコン設置については、全校完了に向け取り組んでいくとともに、アスベスト含有等の課題により延期をしていた旧花咲小学校校舎

また、総合文化会館の施設整備として、大・小ホール舞台照明のLED化や吊物機構の改修、各室のエアコン設計委託など、計画的な整備を進めてまいります。

社会教育と生涯学習の拠点である公民館活動では、多くの方が様々な分野で学ぶ各種講座を実施する中で、市民同士の対話の機会や多世代交流の場づくり、教育委員会若手職員によるワーキンググループの取組と併せ、つながりを大切に「みんなで学び合う」取組の充実を図ってまいります。

文化財については、拠点施設である歴史と自然の資料館の屋根改修を進めるとともに、根室半島チャシ跡群の一つであるノツカマフチャシ跡の周辺整備として、アイヌの歴史文化を伝えるための整備基本計画をもとに、駐車場などの整備に向けた実施設計に取り組む、更には、長年の懸案でありました、和田屯田兵の歴史を後世に伝承していくための和田屯田兵被服庫の保存修復工事に取り組んでまいります。

市指定の天然記念物である「歯舞湿原」の現状を把握するため「昆虫類」「地下水位」「シカ道」の調査を行い、将来にわたる保存・活用に繋げてまいります。

また、日本遺産につきましては、根室管内1市3町で構成する「鮭の聖地メナシネットワーク」と文化財を活用した各種イベント出展やラジオ番組製作などを実施し、広く普及活動を展開してまいり

の解体を本年度より進めてまいります。

各中学校区に設置している「コミュニティ・スクール」については、子どもたちと教員や地域が一体となった防災訓練や地元漁協の協力による地場産業を学ぶ機会の創出、地域人材が講師となりふるさとを語る「ふるさと大学」など、各校區において特色ある活動が行われており、更なる活性化に向け、学校内外での多様な学びの確保や地域の社会的資本を活用しながら、その企画・運営を支援する「地域連携推進員」や「コミュニティ・スクールアドバイザー」による支援を継続し、取組の充実を図ります。

学校給食については、児童生徒の学校給食費の無償化を継続し、地場産食材による「ふるさと給食」などの取組を進め食育の充実を図ってまいります。

また、老朽化する調理場施設の整備に向け、民間活力の導入による地産地消にも繋がる持続可能な学校給食提供の仕組みづくりを念頭に、広く情報収集に努め、これまで課題であった「アレルギー対応」や「地場産品の活用」、「食育の充実」に向けた学校給食提供の仕組みづくりに向け、市内事業者や雇用などにも配慮しながら取組を加速してまいります。

全国的に教員不足が深刻化しており、将来の教員確保に向け、北海道教育大学と連携し、複式教育を学ぶ教育実習生の受け入れや教育大学生主催の「SDGs子ども大学」、放課後教室等での交流授業

ます。

図書館につきましては、ルームエアコンの導入や屋上及び屋根防水補修、更には、バリアフリー図書の本棚など、市民皆様の生涯学習施設として安心して利用できる環境整備に努め、市民の読書・学習意欲の向上に繋げてまいります。

また、本年度、子ども読書活動推進計画に基づき、新たに中学校1年生並びに義務教育学校7年生を対象とする「サードブック事業」に取り組む、乳児期から青年期まで途切れなく、多くの本と出合う機会づくりに努めるとともに、図書館司書を学校に派遣し、「読書センター」、「学習・情報センター」としての学校図書館の機能充実を図るとともに、児童生徒が安心感を持って過ごし、主体的に読書や学習に取り組んだり、異年齢との関わりを持つことができる居場所づくりを目指した取組を進めます。

スポーツの振興につきましては、市民が健康で活力に満ちた地域社会を築くため、「スポーツ・健康都市」宣言の更なる推進を目指し、生涯にわたってスポーツ活動に親しむことができるよう環境整備を進めるとともに、障がい者や高齢者等に向けた、パラスポーツ、ニユースポーツの体験機会の拡充や理解促進、更には、学校部活動の地域展開を見据え、関係団体と連携・協力しながら、指導者の発掘・育成を図るなど、あらゆる市民がスポーツをより身近に感じ親しめる機会の充実

など、根室市を教育フィールドとする大中学生の研究活動を進め、根室市に対する理解を深めることにより将来の教員養成を図るなど、広く教員確保に努めてまいります。

また、「学校における働き方改革のための業務改善計画」に基づき、校務支援システムなど、ICT活用による学籍・成績管理などの校務効率化を図るとともに、教員在校等時間の把握・管理に努め業務改善に繋げるなど、校長会や道教委とも連携し、教員の働き方改革を着実に進めてまいります。

また、昨年度より試行的な取組を進めている「部活動の地域展開」については、本年度より担当主査を配置し、学校や地域のスポーツ・文化団体等とも協議・検討を進めながら、その拡充に努めてまいります。

03

社会教育・生涯学習活動の充実と文化・スポーツの振興

本年度より「社会教育計画」をはじめ各種推進計画が新たにスタートいたします。

「社会の流れをとらえ、子どもや若者の「活気」をつくる」、「たて、よこ、ななめの関係を築いて、「安心」をつくる」、「根室を知り、自信をもって「ふるさと」をつくる」この3つを市民全体で共有する大切にした目標として、関連する各種事業を推進してまいります。

本年度新たに、根室の産業や伝統文化

に努めます。

全国から参加を頂いている「最東端ねむろシーサイドマラソン」につきましては、市民の健康増進はもとより、全国のランナーとの交流機会となるよう、引き続き取り組んでまいります。

「みらいのアスリート・アーティスト応援事業」については、国内外での活躍を目指す子どもたちの支援を継続するとともに、トップアスリート・アーティストを招聘した講習会・講演会の開催など、競技力向上に資する取組を展開してまいります。

社会体育施設については、本年度、愛好家待望のパークゴルフ場新管理棟のオープンをはじめ、市営球場のバックネット及び放送室の更新など、老朽化対策に取り組むとともに、利便性の向上を図るなど、市民皆様が安心してスポーツに触れ合う機会の拡充に努めてまいります。

また、市民委員会の皆様と進めてきた根室市総合体育会館の建設にあたっては、高騰する資材費や人件費など、多額の財源確保が課題となっており、市長部局とも協議を重ね、建設実現への歩みが確実なものとなるよう、取り組んでまいります。

むすびに

昨年、東京大学の牧野篤教授を講師として招いたまちづくり講演会においては、公民館活動が充実していたり世代間交流が活性化していたりする地域ほど、地方

歴史・自然などを学び共有しながら、子どもたちが自分事として課題を見つけ考え、多様な世代とのつながりや、根室の豊かさを感じられるように、「ねむろ未来づくり事業」を推進し、社会に踏み出す一歩をサポートできる取組を進めていきます。

青少年の健全育成については、青少年相談室において、関係団体との連携を図り、複雑化する青少年の悩みや心配事の相談に対応するとともに、「根室市地域子ども会育成連絡協議会」と協働した「子ども会リーダー研修会」の開催など「地域全体で子どもを育む」意識を高めながら、取組を進めてまいります。

放課後教室等につきましては、土曜日や長期休業中の開館時間の繰上げについて引き続き対応するなど、子どもたちが、より安全に安心して過ごすことができる居場所づくりの充実に取り組んでまいります。

総合文化会館においては、「根室市総合文化会館事業協会」や「根室市文化協会」等との協働により、市民の芸術文化鑑賞機会の充実・活動支援などの取組を通じて、地域に誇りと愛着を持った「担い手の育成」に努めてまいります。

特に本年度は、姉妹都市である富山県黒部市との文化交流事業を予定しており、両市愛好家による絵画・写真・書道の作品づくりと交流展示会開催等、文化面で親睦を深めてまいります。

創生が進んでいるという研究結果が紹介されました。

年代を超えて様々な立場の人々が、互いの生き様を語り合い見つめ合うことによって、故郷への想い、自分を育んできた人々や空間、時間に対する愛着が生まれ、Uターンの増加につながっているということです。

この講演を聴いた根室高校生が、自分たちの力で地域に貢献しようという思いを強め、主体的に小学生、中学生を対象とした春・夏休み学習会を開催するに至りました。

多様な考えや価値観、文化などを背景とする一人ひとりが、自らの生き様と他者と互いに認め合いながら豊かな地域社会を築く素地が生まれつつあります。

根室市教育委員会といたしましては、こうした取組を更に支援し発展させながら、新しい根室の教育や文化が大きな花へと育っていくよう、教育関係者はもとより市民の皆様とともに本市の教育の充実・発展に取り組んでまいりますので、市民の皆様並びに議員の皆様には、ご理解とご協力を心からお願ひ申し上げます。



教育行政方針は
こちらから
(市HPリンク)

5/5-11
「フォトジェニックな近代化産業遺産ランキング全国1位」
日本一遅咲きの桜×根室の映えるサイロライトアップ事業

7/19-20
第67回ねむろ港まつり

8/8-10
根室金刀比羅神社例大祭

10/5
根室産業フェスティバル

1/1
納沙布岬初日詣

6/15
第52回根室半島磯釣り全道大会

8/30-31
2025 根室かに祭り

1/23-26
ねむろバードランドフェスティバル 2026

7/17
※予備日：7/18
根室盆踊り大会

9/27-28
第33回根室さんま祭り

2/1
2026 ニムオロ冬の祭典

※各日程は3月6日現在の事務局案となっています。正式な開催日は今後、各協賛会・実行委員会において決定します。
※変更となる場合がありますので、ご注意ください。

温水プールからのお知らせ							申込・問合先 市温水プール ☎(22)3543番	
教室名	対 象	内 容	期 間	定 員	時 間	申込期間		
子どもの部 ※水泳クラブ所属者を除く								
幼児ラッコさん コース	3～5歳の幼児 ※2020年4月2日～ 2022年4月1日生	水慣れ・水遊び	5月13日～7月1日 (毎週(火)全8回)	10名	15:15～ 16:00	【受付】 4月15日(火) ～20日(日)		
チビっ子水泳教室	令和8年度 就学の幼児	水慣れ・水遊び 初歩の背泳ぎ	5月15日～7月3日 (毎週(木)全8回)	10名				
とんぎょコース	小学1～3年生	水慣れ・浮くこと 初歩の背泳ぎ	5月14日～7月2日 (毎週(水)(金)全15回)	15名	16:00～ 17:00	【申込書提出】 4月22日(火) ～27日(日)		
やまベコース	小学4～6年生	初歩のクロール その他の泳法	5月13日～7月1日 (毎週(火)(木)全15回)	10名				
おとなの部 ※学生を除く								
水中運動教室	一般市民 (再受講可)	水中ウォーキング 水中運動	5月13日～7月1日 (毎週(火)(木)全15回)	15名	9:45～ 10:45	【受付】 4月15日(火) ～20日(日)		
大人の水泳教室		背泳ぎ、クロール、 平泳ぎ、バタフラ イの中から習得し たいもの	5月14日～7月2日 (毎週(水)(金)全15回)	15名	10:30～ 11:30			
ストレッチ運動教室			ストレッチ運動	5月14日～7月2日 (毎週(水)(金)全15回)	15名	9:30～ 10:15	【申込書提出】 4月22日(火) ～27日(日)	

人づくり・まちづくり補助金

SDGsの掲げる17の目標達成に資する市民活動団体が行う、地域のまちづくり活動に関する自主的・主体的な取り組みに対し補助金を交付します。

- 対 根室市に居住するものが主体となって運営されている団体
- 事 講演会・研修会・イベント等開催事業
- 費 講師謝礼、旅費、会場借上料、備品・各種用具借上料、教材費、その他必要と認める経費
- 事 無形伝統文化財伝承事業
- 費 用具等整備に係る修繕費及び備品購入費、その他必要と認める経費
- 事 活動の場整備事業
- 費 工事請負費、原材料費、修繕費、委託料、施設整備に要する経費、その他必要と認める経費
- 事 地域資源魅力向上チャレンジ型プロジェクト事業
- 費 講師謝礼、旅費、需用費(食糧費を除く)、役務費、委託料、使用料及び賃借料、原材料費、その他プロジェクト事業の推進に必要と認める経費

【募集期間】4月1日(火)～4月23日(水)

Jazz文化発信活動助成金

ジャズの街根室を広く全国へPRし、その文化的価値を遺し伝えるため、地域の団体が行うジャズ文化の情報発信や地域行事等に対して活動助成金を交付します。

- 対 根室市に居住するものが主体となって運営され、根室市内に本拠を置く団体
- 事 ジャズ文化の情報発信・イベントや地域行事に関する事業
- 費 パンフレット等の作成経費、会場借上料、謝礼金、旅費、備品借上料、その他市長が特に必要と認める経費

【募集期間】4月1日(火)～4月23日(水)

※各制度の詳細は、ホームページをご覧ください。



【市HPリンク】

『共創』をテーマに、まちづくりを推進

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS 根室市×SDGs

新年度よりスタートする「第10期根室市総合計画」の推進に合わせ、人づくり・まちづくり補助制度の拡充や「共創のまちづくり元氣ファンド」の運用を図り、多様な主体がそれぞれの特徴を活かしながら、共に新しい価値を創り、地域課題を解決していく仕組みづくりを進めます。

問合先 市総合政策室総合政策担当
☎(23)6111番
内線3383

New 共創支援型補助金

NPO法人や企業などが行う、まちの賑わい創出や活動の場づくりなどの施設整備等の取り組みに対し、クラウドファンディングを活用した資金調達を通じて補助金を交付します。

- 対 根室市に事業所を有し、1年以上の活動実績がある事業者等
- 事 第10期根室市総合計画に掲げる重点プロジェクトの推進に資する施設整備等または、公共施設グランドデザイン構想に掲げる民間起点に基づく賑わいづくりの推進に資する施設整備等

費 施設整備に要する設計委託費、工事請負費、備品購入費等

※共創支援型補助金の募集期間など詳細は、令和7年5月ごろに市のホームページで公表予定

花咲線普及促進活動助成金

根室本線花咲線をかけがえのない生活産業基盤の一つとして地域全体で認識し、花咲線普及のため地域の団体が行う利用促進や魅力向上等につながる取組に対して活動助成金を交付します。

- 対 根室市に居住するものが主体となって運営され、根室市内に本拠を置く団体
- 事 ボランティア活動(駅前除雪、駅内外清掃、美化活動等)・花咲線普及イベント実施に関する事業
- 費 消耗品費、謝礼金、旅費、会場借上料、自動車借上料、花咲線の普及啓発物品代金及び作成費、その他市長が特に必要と認める経費

【募集期間】4月1日(火)～4月23日(水)

町会に加入しませんか？

根室市と根室市町会連合会は、町会への加入を推進しています。

町会は、高齢者や子どもの見守り、防災・防犯活動、環境美化活動などの自主活動を通じて、市民誰もが安心・安全で快適に暮らせる地域社会の構築に大きく寄与しています。

『安全で住みよいまち』をともに築いていくためにも、皆さまのご入会を心よりお待ちしております。

町会の活動内容

①親睦・交流



レクリエーションや盆踊りなどを通じ、会員同士の交流を深めているほか、文化・伝統の継承に取り組んでいます。

②環境美化



廃品回収や市の一斉清掃、資源回収袋の配布などを通じ、市が推進する廃棄物の循環型社会の構築に寄与しています。

③福祉



高齢者に対する長寿のお祝いや、新入学児童へのお祝いなどを行っています。

④交通安全



交通安全旗の設置や、市民交通傷害共済加入を取りまとめるなど、交通安全啓発に取り組んでいます。

⑤防災・防犯



自主防災組織の設置による防災・減災対策や、住民同士の「声掛け」などを通じ、安全・安心な生活環境を構築しています。

⑥広報



市や町会の広報紙を配布するなど、暮らしに必要な情報伝達の役割を果たしています。

いざというときに

東日本大震災を契機に、「自主防災組織づくり」をはじめとする「地域の絆づくり」が重要視され、子供や高齢者はもとより、住民が安全・安心に暮らしていくための「支え合い」「助け合い」「声かけ」「見守り」などによる「顔の見える地域づくり」の構築が求められています。

特に根室市は、「根室沖の巨大地震の発生確率が80%程度、また、M8.8以上の超巨大地震の発生も切迫している」と評価されています。“いざ”というときに共助の力が最大限発揮できるよう、町会に加入し、日頃から住民同士のつながりを保ち、交流を深めていきましょう。

問合せ先

- 根室市町会連合会事務局（市役所内） TEL：24-9066（FAX 共通）
- 市生活環境課交通市民生活担当 TEL：23-6111（内線 3152）

ヒグマに注意！

山菜採りのシーズンとなり、人が野生動物の暮らす野山に入る機会が増える季節となりました。野山に出掛ける際は、家族や知人などに行き先を知らせておきましょう。

また、ヒグマの目撃地区への立ち入りはできるだけ避け、ヒグマ対策を心掛けるなど、十分に気を付けてください。

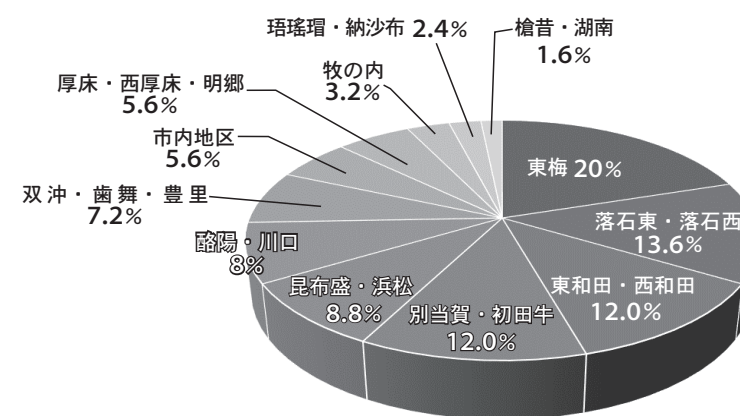
春のヒグマ注意特別期間 4月1日～5月31日

ヒグマに遭遇しないために

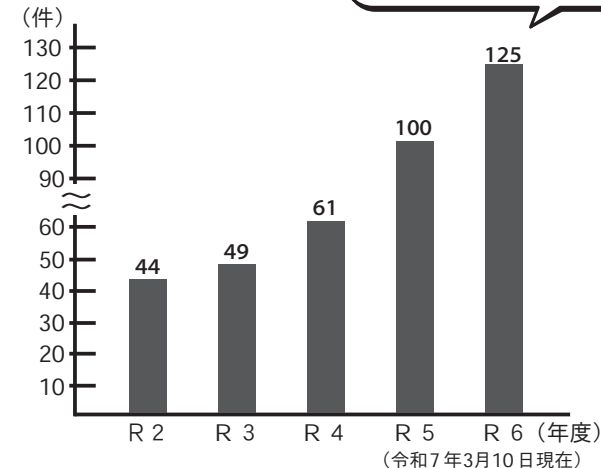
- ① ヒグマの出没状況などについて、根室市ホームページや公式LINEなどを活用し、事前に情報収集する
- ② できるだけ一人で野山に入らず、複数人で行動する
- ③ 野山では鈴やラジオを携帯し、音を出しながら歩く
- ④ ヒグマの生息域では、薄暗いときには行動しないようにする
- ⑤ 糞や足跡などの痕跡がないかヒグマの存在を意識し、痕跡を見つけたら引き返す
- ⑥ ゴミ出しのルールを守り、放置しない



地区別ヒグマ目撃件数（令和6年度）



年度別ヒグマ目撃件数



お墓参りをする際のお願い



墓地にお供え物を置いたままにすると、それを食べたヒグマが居ついてしまう危険があります。墓地へのお供え物は必ずお持ち帰りください。

ヒグマを目撃したらすぐにご連絡ください！！

市農林課（23）6111番（内線 2212・2213） / 根室警察署（24）0110番

根室のひとこま。

【背景】市民交流サロンから望む流水



◀Instagramで見る

根室駅 64年ぶり日本最東端の駅に

3/15 「日本最東端根室駅」記念セレモニー



東根室駅の廃駅に伴い、64年ぶりに日本最東端の駅となった根室駅で記念セレモニーが行われました。多くの鉄道ファンや関係者が集まるなか、駅舎の壁面に設置されたフォトスポットの除幕式や、日本最東端をPRする新たな記念スタンプのお披露目が行われました。セレモニーの後には参加者みんなで、8時27分発釧路行き一番列車を横断幕や手旗で見送り、根室駅の新たなスタートを祝いました。

高校生から嬉しいサプライズ

3/12 根室高校卒業生の大学合格報告



志望大学へ見事合格を果たした根室高校生12人が、根室高校でのカビの大量発生をきっかけに、市や市教育委員会が市役所や文化会館を自習スペースとして開放してくれたことに対する感謝を、副市長と教育長に直接伝えるためサプライズ訪問してくれました。彼らは「大学で学んだことを生かし、将来は根室市に貢献したい」「世界で活躍する仕事をして根室との橋渡しをしたい」と心強い抱負を語ってくれました。

地元産花咲ガニの美味しさにみんな笑顔

3/7 さかなの日 給食食材提供



ねむろ水産物普及推進協議会（まるごと根室）は、3月7日の「さかなの日」に合わせ、市内の小・中・義務教育学校へ給食メニューの食材として「花咲ガニ」を提供しました。地元産水産物の魅力を知り、魚食普及を推進することを目的に、令和4年度から始めた取り組みで、これまでにタラやホタテなども提供。花咲港小学校では、花咲ガニ入りの中華スープを味わった児童が「美味しい!」「もっと食べたい!」と笑顔で楽しむ姿が見られました。

平賀先生への感謝を胸に

3/2 根室市名誉市民平賀洋明先生を偲ぶ会



令和6年12月にご逝去された根室市名誉市民平賀洋明先生を偲ぶ会を市総合文化会館多目的ホールで執り行いました。平賀先生は市立根室病院の医師不足を救うため、平成19年から14年半にわたり札幌から毎週根室へ出張診療を行い、医療従事者の育成に尽力されるなど、市民の健康を支え、さらに観光や文化など様々な分野で貢献されました。約150名の参列者が平賀先生への感謝と敬意を込めて献花し、故人を偲びました。

市民活動のひろば

柔道をはじめませんか？

根室柔道スポーツ少年団

根室柔道スポーツ少年団では、新入団員を大募集します！幼児～中学生まで、男女問わず大歓迎です！ご興味のある方は、ぜひ、体験に来てみてください！

- 活動日 毎週 火・木・金曜日
- 活動時間 18時30分～21時00分
- 活動場所 武徳殿
- 対象 幼稚園児（年中～）・小学生・中学生
- 団費 月1,000円
- 連絡先 柳澤 ☎0153-24-9238



スポーツの活躍を讃えて

3/16 令和6年度根室市スポーツ奨励賞表彰式



根室市スポーツ奨励賞表彰式が行われ、2団体4個人へ賞が贈られました。今年は根室柔道スポーツ少年団の中学生男子6人、光洋中卓球部男子の8人、バドミントンの菊田優羽さん、武藤希乃さん、ブレイクダンスの武田葉奈さん、柔道の浜辺翔玖さんが受賞。根室柔道スポーツ少年団の田中将さんが受賞者を代表し「この度の受賞を励みに、仲間と一緒に練習し、各大会で活躍できるよう頑張ってまいります」と熱意ある挨拶をしました。

思い出を胸に未来へ踏み出す

3/12 第1回根室市立おちいし義務教育学校卒業証書授与式



令和6年4月から開校した「おちいし義務教育学校」で、初めてとなる卒業証書授与式が行われ、竹村雅裕校長から3名の卒業生へ卒業証書が授与されました。答辞では、卒業生代表の小谷美樹さんが「私たちは多くの人に支えられ、学校生活で素晴らしい経験ができた」と話し、「くじけそうになっても、思い出と学び、誇りを胸に乗り越えていく」と決意を表明。式が終わり、胸を張って退場する卒業生たちへ、大きな拍手が送られました。

真冬の限界サウナに挑戦！

3/8,9 根室サウナ祭り



根室市地域おこし協力隊で、民間サウナ施設のプロデュースにも関わるサウナ愛好家の高橋隊員による屋外サウナイベントが開催されました。当日は同じ協力隊員の平賀隊員が開発した流水をイメージしたロウリュ用アロマも初披露。全国から訪れたサウナーたちは冬の熱気溢れるイベントを楽しんでいました。現在、市では16名の協力隊員が様々な分野で活動中です。今後の活躍にもぜひご注目ください。

「第1回がん検診・特定健康診査」を実施します

令和7年度第1回がん検診・特定健康診査を実施します。

がん検診は希望する検診のみを受診することもできます。なお、喀痰検診は事前予約制になります。

※受診は年度内1回のみです。

【がん検診】

対 40歳以上の市民（前立腺がん検診については50歳以上の男性、エキノコックス症血清検査については16歳以上の方）

料 胃がん検診1,000円、肺がん検診（X線）300円、肺がん検診（喀痰）700円、大腸がん検診500円、前立腺がん検診2,310円、肝炎ウイルス検査500円、エキノコックス症血清検査無料

※免除規定については、お問い合わせください。

場・定 根室市役所・各日100名／落石会館・20名／厚床会館・40名

【特定健康診査】

対 40歳～74歳までの根室市民健康保険加入者および社会保険被扶養者、75歳以上の後期高齢者医療制度加入者、生活保護受給者

文化祭の運営について話し合う第1回実行委員会を開催します。

実行委員のほか、ステージ部門に参加を希望する団体の代表者などは出席をお願いします。

日 4月22日（火）19時

場 総合文化会館視聴覚室

申・問 市総合文化会館

☎（24）3188番

（音訳（朗読）ボランティア養成講座）受講生を募集

視覚障がいの方に、広報紙などを音読・録音し、情報提供するボランティアの養成講座を開催します。

全国的に降水量が少なく空気が乾燥しているこの時期は、多くの林野火災が発生しています。

林野火災予防強化期間

4月10日～5月20日

日 5月22日（木）～9月4日（木）毎週木曜日、全15回／10時～正午

※8月14日（木）は除く

場 総合文化会館

対 音訳（朗読）に興味のある市内在住の方

受講料・教材費 無料

講師 根室音訳奉仕友の会「花あかり」会員

定 10名程度

内容 発音・発声・音読練習など

申込期限 5月20日（火）

申・問 市総合文化会館

☎（24）3188番

令和7年度根室市文化祭実行委員会を開催します

文化祭の運営について話し合う第1回実行委員会を開催します。

実行委員のほか、ステージ部門に参加を希望する団体の代表者などは出席をお願いします。

日 4月22日（火）19時

場 総合文化会館視聴覚室

申・問 市総合文化会館

☎（24）3188番

（音訳（朗読）ボランティア養成講座）受講生を募集

視覚障がいの方に、広報紙などを音読・録音し、情報提供するボランティアの養成講座を開催します。

全国的に降水量が少なく空気が乾燥しているこの時期は、多くの林野火災が発生しています。

林野火災予防強化期間

4月10日～5月20日

日 5月22日（木）～9月4日（木）毎週木曜日、全15回／10時～正午

※8月14日（木）は除く

場 総合文化会館

対 音訳（朗読）に興味のある市内在住の方

受講料・教材費 無料

講師 根室音訳奉仕友の会「花あかり」会員

定 10名程度

内容 発音・発声・音読練習など

申込期限 5月20日（火）

申・問 市総合文化会館

☎（24）3188番

令和7年度根室市文化祭実行委員会を開催します

文化祭の運営について話し合う第1回実行委員会を開催します。

料 無料（ただし、社会保険被扶養者の方は一部費用負担があります。）

【共通事項】

日・受付時間・場

●5月15日（木）6時～6時30分・落石会館／8時30分～9時30分・厚床会館

●5月16日（金）～18日（日）6時30分～7時／7時15分～7時45分／8時～8時30分／8時45分～9時15分／9時30分～10時・根室市役所

申込期間 4月8日（火）～16日（水）

申・問 市健康推進課健康推進担当

☎（23）6111番

内 2131・2132

女性セミナー受講者を募集

女性の観点・立場からあらゆる課題を取り上げ、生活に役立つ知識などを学習し、地域の活力を高める女性の活躍の場を創出します。

日 4月から翌年3月まで毎月1回程度、木曜日10時～正午（予定）

場 総合文化会館ほか

対 根室市在住の女性の方

料 年額1,000円（教材費などを除く）

定 50名

募集期間 4月1日（火）より随時

申・問 市総合文化会館

☎（24）3188番

（移動公民館講座）を開催しませんか

市公民館では、お住いの地域にある会館などを利用し、「移動公民館講座」で様々な講座を開催することがあります。

開催のご希望がありましたら、お気軽にご相談ください。

相談受付 平日9時～17時

問 市公民館事業担当

☎（24）3188番

FAX（23）6172番

電柱にカラスの巣を見つけたら

春から初夏にかけてカラスの巣作りが盛んになり、市街地では電柱にも巣が作られます。

巣の材料には、ハンガーや針金などの金属が使われることもあり、この金属が電線に触れると停電の原因となる場合があります。

電柱にカラスの巣を見つけたときは、北海道電力ネットワーク（株）までご連絡ください。

問 根室ネットワークセンター

☎ 0120（06）0695番

原因の多くは、タバコの不始末やゴミ焼きなど人為的によるもので、山を訪れる方々の予防意識が大切です。

一人ひとりの注意で林野火災を防ぎ、大切な緑を守りましょう。

問 根室市林野火災予防消防対策協議会事務局（市農林課内）

☎（23）6111番

内 2212

令和7年度根室市文化祭興運営補助事業を募集

文化・芸術の分野において、市民団体等が自ら企画し、市の文化・芸術振興の発展に資する事業に対して補助金を交付します。詳しくは担当までお問い合わせください。

申請期限 4月30日（火）

補助額 10万円を上限に補助

※応募件数が多数の場合は、予算の範囲内で調整します。

問 市公民館

☎（24）3188番

自衛官等を募集

防衛省では、一般候補生（陸海空自衛隊を募集しています）

受験資格 18歳以上33歳未満

募集締切 5月7日（水）必着

身分 特別職国家公務員

※詳しくはお問い合わせください。

春の根室市火災予防運動

4月20日（日）～30日（水）

いのちを守る10のポイント

4つの習慣

・寝たばこは、絶対にやめましょう。

・ストーブは、燃えやすいものから離れた位置で使用しましょう。

・ガスこんろなどのそばを離れるときは、必ず火を消しましょう。

・コンセントのほこりを清掃し、不必要なプラグは抜きましょう。

6つの対策

・安全装置の付いたガスこんろを使用しましょう。

・住宅用火災警報器を定期的に点検し、10年を目安に交換しましょう。

・寝具や衣類は防災製品を使用しましょう。

・火災を小さいうちに消すために、住宅用消火器等を設置しましょう。

・お年寄りや身体の不自由な人は、避難経路と避難方法を確保しましょう。

・防火、防災訓練などに参加し、地域ぐるみの防火対策を行いましょう。

市消防本部 TEL（24）3163番

はしご車搭乗体験を行います

とき 4月20日（日）9時30分～11時30分

住宅防火 いのちを守る10のポイント

いのちを守る10のポイント

4つの習慣

- ・寝たばこは、絶対にやめましょう。
- ・ストーブは、燃えやすいものから離れた位置で使用しましょう。
- ・ガスこんろなどのそばを離れるときは、必ず火を消しましょう。
- ・コンセントのほこりを清掃し、不必要なプラグは抜きましょう。

6つの対策

- ・安全装置の付いたガスこんろを使用しましょう。
- ・住宅用火災警報器を定期的に点検し、10年を目安に交換しましょう。
- ・寝具や衣類は防災製品を使用しましょう。
- ・火災を小さいうちに消すために、住宅用消火器等を設置しましょう。
- ・お年寄りや身体の不自由な人は、避難経路と避難方法を確保しましょう。
- ・防火、防災訓練などに参加し、地域ぐるみの防火対策を行いましょう。

春の根室市火災予防運動 4月20日（日）～30日（水）

火災の発生しやすい時季を迎え、消防本部では火災の発生を防止し、高齢者を中心とする死者の発生と財産の損失を防ぐため、春の根室市火災予防運動を実施します。火災は、一人ひとりの心がけて防げます。被害を最小限に食い止めるため、ご家庭で「住宅防火 いのちを守る10のポイント」に注意し、火災を予防しましょう。

～全国統一防火標語～
「守りたい 未来があるから 火の用心」

はしご車搭乗体験を行います

とき 4月20日（日）9時30分～11時30分

ところ 消防本部庁舎前

※駐車場は市役所駐車場をご利用ください。
※災害発生時や気象状況などにより、安全のため中止となる場合がございますので予めご了承ください。

市消防本部 TEL（24）3163番

問 自衛隊根室地域事務所
☎（24）3651番

道営住宅入居者を募集

世帯向け一般住宅（いずれも3LDK）

花咲団地1号棟2戸、パークタウン明治B棟1戸

子育て支援住宅

であえうる明治団地1号棟2LDK4戸（小学校就学前の子がいること・入居期限付き）

一人世帯用住宅

であえうる明治団地2号棟1LDK1戸

世帯向け一般住宅および一人世帯住宅（いずれも2LDK）

花咲団地1号1戸、であえうる明治団地2号棟1戸

※年齢制限はありません。

家賃 15,900円～83,200円（入居者の収入によって変動します。）

募集案内配布 4月1日（火）～11日（金）（土・日除く）

入居申込受付 4月7日（月）～11日（金）

抽選日 4月24日（木）（予定）

入居可能日 5月下旬（予定）

※インターネットでの申し込みは4月7日（月）9時から11日（金）17時まで可能となっています。

※受付期間などは、変更する場合があります。

北海道版歯科衛生士バンク事業」登録者を募集

ご登録いただくと、道が行う歯科に関する研修会やイベントや、市町村の歯科保健事業に関する歯科衛生士の求人情報などをメールなどで配信します。多くの方のご登録をお願いします。

対 北海道内に居住する歯科衛生士の資格を持つ方

料 無料

申込方法 申込フォームまたは北海道ホームページ

問 市健康推進課健康推進担当

☎（23）6111番

内 2131・2132

▲申込フォーム

▲北海道 HP

世界も注目する根室の自然

今年、ネイチャーセンターは開館 30 周年を迎えました。また、春国岱・風蓮湖はラムサール条約湿地登録 20 周年も迎えました。

この間、地盤沈下、気候変動、シカの増加などさまざまな要因によって春国岱の自然環境も変化してきましたが、変わらずたくさんの方を魅了しています。

来館される方たちの顔ぶれも変わりつつあります。開園から 15 年くらいまでは子どもたちの来館が 1～2 割程ありました。近年その数が減り、一方でインバウンドの利用が高まっています。

外国人来館者の利用者数を記録し始めた 2005 年から、個人来館者のうち外国人の割合の推移を見ると、コロナ禍での落ち込みはあるものの、2024 年度時点での割合は過去最高を記録し、この 10 年間の増加が顕著です。

中でも冬季の外国人観光客は野鳥観察をしに訪れる方が多くいます。この地域で見られる野鳥に魅力があるからです。その筆頭はおオウシです。おオウシは、世界でも推定 5,000 羽ほどしかおらず、日本では絶滅危惧種とされており、国の天然記念物にも指定されています。ロシア極東やサハリンの一部で繁殖し、越冬のために北海道東部に飛来します。

世界地図に落とすと、主にオホーツク海沿岸から北海道と日本海側の大陸の一部にしか生息していないことから、この地域でしか見ることができない希少さを求めて訪れるようです。

世界的な条約の登録地として認められて 20 年。いま根室の自然が海外からも注目されています。

これからもラムサール条約の基本的な考え方にあるワイズユース（賢明な利用）に則り、湿地生態系から得られる恵みを継続的に活用しながら、海外にも誇れる根室の宝を大切にしていきたいものですね。

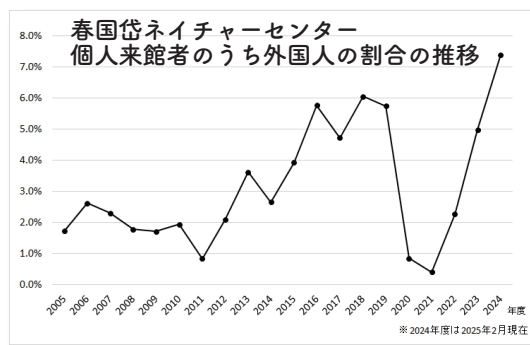


図 根室市春国岱原生野鳥公園ネイチャーセンターTEL (25) 3047 番
記事：レンジャー 掛下尚一郎 ((公財)日本野鳥の会所属)

根室こぼれ話

根室市街発達史図鑑

この図鑑を初めて開いた時に、あまりに膨大で細かい情報に溢れていることに驚いた。例えば、現在の「大地みらい信金」の辺りは、(明治 8 年)牛小屋、(同 40 年)白木屋、(昭和 11 年)根室信用組合、(同 13 年)蟹岳詰合同(株)、(同 18 年)陸軍病院(同 21 年)根室信用組合(同 27 年)根室信用金庫という遍歴を辿ってきたとある。本書がカバーする領域は、北端と東端は北浜町、南端は光洋町、西端は西浜町に及んでいる。そして、この範囲にある市街地に「A1」から「A11」まで七百以上の区画番号が振られ、その区画にかつてあった建物名が記されているのである。

この本が図鑑と称しているのは、目当ての場所を探すため、前記の区画番号が印刷された市街地図が添付され、往時を偲ばせる建物の写真もふんだんに掲載されているためである。

この労作を手掛けた故若松忠之助氏は明治 34 年生まれ。根室町役場の職員として公益質屋に長く勤められた方で、本書を刊行した昭和 54 年時点では 78 歳という高齢の身でありながら強い使命感をもって本書を完成された。氏はまた、書を極められ、根室書道界を牽引して来られた方である。筆者も氏の書道教室で学んだ一人であり、今また市史編さんにあたり、本書に何かと教えを乞うている塾生なのである。

根室市史編さん員 小坂井 歓厚
図市図書館 (二三)五九七四番

外国人観光客からも人気の
おオウシ(左上)とおシロウシ



NET119・FAXによる緊急通報のご案内

火災や急病などの緊急時に、聴覚や発話に障がいのある方でも、「NET119 緊急通報システム」や「FAX」による通報を利用することで、スムーズに消防へ通報できます。

NET119 スマートフォンや携帯電話から、119 番通報できるシステムです。文字入力や定型文の選択で簡単に通報でき、GPS 機能により現在地を消防に伝えることができます。

FAX 専用の通報用紙を FAX で消防へ送ることで聴覚障がい者や発話が困難な方でも確実に緊急連絡が可能です。

【共通事項】
NET119・FAX を利用するには消防本部へ事前登録が必要です。緊急時にスムーズに対応できるよう、ぜひ事前登録をお願いします。

令和 7 年度の土地価格等縦覧帳簿および家屋価格等縦覧帳簿について、次のとおり確認できます。

※縦覧とは、自分と他の方の土地・家屋の評価額を比較し、評価額が適正であるか確認することができます。

縦覧の場所 税務課課税担当
縦覧期間 4 月 1 日(火)～6 月 5 日(土・日曜日、祝日を除く)
縦覧時間 9 時～17 時
問 市税務課課税担当
☎ (23) 6111 番
内 3127・3128

令和 7 年度調理師試験を実施します

日 8 月 28 日(木)13 時 30 分～16 時
場 札幌市など道内 8 か所
試験科目および試験方法 食文化概論、公衆衛生学、栄養学、食品学、食品衛生学、調理理論
筆記試験
受付期間 5 月 7 日(水)～16 日(金)
受験手数料 6,900 円(北海道収入証紙)
※受験資格など、詳しくはお問い合わせください。
※受験案内は、保健所で配付しています。

固定資産縦覧帳簿の縦覧について

令和 7 年度の土地価格等縦覧帳簿および家屋価格等縦覧帳簿について、次のとおり確認できます。

問・受付先 根室保健所企画総務課企画係
☎ (23) 5161 番

証明書の手数料が変わります

4 月 1 日から法務局で会社の印鑑証明書や地図、登記事項要約書などを取る際の手数料が 450 円から 500 円に変わります。

また、オンラインでの請求や商業登記電子証明書の手数料にも変更があります。

なお、登記事項証明書(登記簿謄本)の手数料は変更ありません。詳細は左記の二次元バーコードをご覧ください。

問 釧路地方法務局 根室支局
☎ (23) 4874 番

看護師志望の高校生向け養成校合同説明会を開催

根室地域で看護師を目指す高校生と保護者を対象に「キラリ☆未来ナース〜デリバリ〜オープンキャンパス」と題した養成校合同説明会を開催します。

日 6 月 8 日(日)13 時～15 時 30 分
場 総合文化会館多目的ホール

障がい福祉の相談窓口を拡充

障がい福祉の相談は、これまで「市役所」と中標津町に所在する「あくせす根室」の 2 か所で実施していましたが、市民が近場で気軽に相談できる場を充実させるため、令和 7 年度から相談できる窓口を拡充しました。

新規窓口 相談支援事業所 いーくつ

市では、今後も住民の皆さまや地域の福祉機関と連携しながら、より相談しやすい環境づくりを進めていきます。

こういう時はひとりで悩まず相談を！

福祉サービスを利用したいけれど、何から始めればよい？
障がいのある子どもの将来について相談したい
仕事や暮らしのことで困っている
家族や周囲の人との関係で悩んでいる

●相談支援事業所 いーくつ ねむろしことひらちよう 根室市琴平町 2-17-5 ☎ 0153(24)1192 番

●根室圏域障がい者総合相談支援センター ねむろけんいきしょう しゃそうごうそうだんしえん 中標津町東 4 条南 4-9-1 ☎ 0153(73)3178 番

問 市社会福祉課福祉担当 ☎ (23) 6111 番 内線 2111～2113

ホームページをご覧ください。か、お問い合わせください。

問 根室保健所企画総務課 ☎ (23) 5161 番

●中標津保健所企画総務課 ☎ 0153 (72) 2168 番



病院ガイド					
受付時間	月	火	水	木	金
内科（予約のない方）					
8:30～11:00	○	○	○	○	○
小児科					
8:30～11:00	○	○	○	○	○
13:30～15:00	○				○
外科					
8:30～11:00	○	○	○	○	○
乳腺外来（乳がん検診） 4月15日・18日 ※要予約					
心臓血管外来 4月10日・24日 ※要予約					
整形外科 ★リハビリは8時30分～15時までの受付です。					
8:30～11:00	○	○	○	○	○
13:30～15:00	予約 4月14日 28日		予約 4月2日 16日 30日		
膝・リウマチ外来 4月3日・17日					
産婦人科					
8:30～11:00	○	○	○	○	○
13:30～15:00	○		○		○
眼科 ★原則、予約診療となります。					
8:30～11:00	予約 10:30まで	予約	予約 10:30まで	予約	予約
泌尿器科 ★金曜日は第1・3・5週のみ診療しています。					
8:30～11:00		○	予約	○	○
13:30～15:00	予約				
皮膚科 ★木曜日は10時30分までの受付です。 ★4月28日(月)は休診です。					
8:30～11:00	○	○	○	予約 10:30まで	
13:30～15:00	○	○	○		
※初診の方は現在使用中の内服薬・軟膏（市販薬含む）を必ずご持参ください。					
耳鼻咽喉科 ★金曜日は10時までの受付です。					
8:30～11:00	○	○		○ 4月3日	○ 4月4日
13:30～15:00	○	○		○ 4月3日	
脳神経外科 ★入院治療は取り扱っていません。					
8:30～11:00	○		○		
13:30～15:00	○		○		

市立根室病院 ☎ (24) 3201 番

	月	火	水	木	金
内科専門外来（予約の方）	★午前は 8:30～11:00、午後は 13:30～15:00 に受け付けています。				
	消化器内科	○	○	○	
	循環器内科	○	○ (午前のみ)	○ (午前のみ)	○ (午前のみ)
	呼吸器内科				○
小児科予防接種等	血液外来	○ (午前のみ)	○ (午後のみ)	○ (第1・3週の 午前のみ) (午後のみ)	
	脳神経内科		○ (午後のみ)	○ (午後のみ)	
	未就学児		○ 13:30～15:00	○ 13:30～15:00	
	小学生以上		○ 15:00～16:00	○ 15:00～16:00	
	乳幼児健診		○ 13:00～13:30 (予約制)		
【予約が必要な予防接種】 乳児：BCG その他：二種混合ワクチン ※上記以外の予防接種については予約不要です。					

※病院受診の際は、必ず「お薬手帳」をお持ちください。
※予防接種のご予約・お問い合わせは、13:30 からとなります。
※夜間救急外来は休診中のため、平日の時間内受診にご協力ください。
※感染症対策の一環として、外来制限等を行う場合がございます。
※院内では、これまで通りマスクの着用をお願いします。
※診療体制に変更が生じる場合がありますので、病院HPまたは院内掲示をご確認いただきますようお願いします。
※当院は診療情報を取得・活用することにより、質の高い医療の提供に努めています。正確な情報を取得・活用するため、マイナ保険証の利用にご協力をお願いいたします。

日曜当番

やむを得ない事情により対応できないこともありますので、事前に医療機関へ症状などを連絡の上、受診してください。なお、当日急に診療できない場合はほかの医療機関を紹介します。

4月20日	市立歯舞診療所 ☎(28)2014番	5月11日	江村精神科内科病院 ☎(22)2811番
5月25日	根室共立病院 ☎(24)4736番	※4月13日、27日、5月4日、18日の日曜当番はお休みです。	

※二次救急指定医療機関として、市立根室病院が救急診療を行っています。（上記以外の土日、祝日、夜間の診療については、かかりつけ病院（医院）へお問い合わせください。）

保健
だより

がん検診を受診しましょう！

保健師 齋藤 祥子

根室市のがん検診受診率はとても低いです。

全国の受診率と比較すると、令和3年度の受診率は、胃がん7.4%（全国12.1%）、肺がん6.1%（全国15.2%）、大腸がん6.8%（全国16%）、子宮がん14.1%（全国16.2%）、乳がん8.6%（全国18.2%）となり、全体的に低く推移しています。

「がん」は年齢とともにかかる率が高くなります。今日、2人に1人が生涯において一度はかかるといわれており、がんは誰でもなる可能性のある病気です。

しかし、日ごろの生活習慣や生活環境を見直すことで、がんを予防できることも分かってきました。

また、がんは早期発見や治療法の進歩にともなって「不治」ではなく、「長くつきあう」病気になりつつあります。根室市では、年に3回集団検診（5月、10月、2月）を実施しております。18ページ（おしらせ）に令和7年度第1回がん検診の申し込みの詳細が掲載されています。早速確認していただき予約しましょう！

自分の健康のために1年に1回（※）がん検診を受けましょう。
※乳がん検診は2年に1回です。

市健康推進課健康推進担当
TEL（23）6111番（内線2133）

子育て支援

☎ 健診・健康相談はねむるポイントカード行政 pt 対象事業です。

市役所の健診・健康相談 ☎ 市こども支援課こども支援担当 TEL (23) 6111 番 (内線2121・2122)			
4カ月児健診	4月9日(水)	11時50分～12時30分	会場:根室市役所
9・10カ月児健康相談	4月18日(金)	12時50分～14時00分	会場:図書館
1歳6カ月児健診	4月17日(木)	12時00分～13時00分	会場:根室市役所
3歳児健診	4月10日(木)	12時00分～13時00分	会場:根室市役所
5歳児相談 は個別相談とします			
子育て相談所「ぶらんこ」 ☎ まつもと保育所2階 TEL (24) 3482 番			
育児相談	月曜日～金曜日 (祝日を除く)	9時～17時	電話または直接、子育ての不安や悩みなどの相談を受け付けています。
一時保育 対象年齢:令和6年4月1日までに満1歳になられているお子さん	月曜日～金曜日	8時30分～17時	会場:まつもと保育所 / こまば保育所 一時的に保育が困難となるお子様をお預かりします。【要予約】
ピヨピヨ 5カ月～1歳5カ月までの親子	毎週水曜日	【第1・3・5水曜日】 9時15分～11時30分 【第2・4水曜日】 14時15分～16時30分	会場:つどいの広場クルクル 遊びを通して交流を深め、子育てについて学びあえる場です。 ※第3木曜日はふれあいを実施しませんのでご注意下さい。
ふれあい 1歳6カ月～就学前の親子	第1・2・4・5 木曜日	9時15分～11時30分	
いこ～よ 1歳6カ月～就学前の親子	4月18日(金)	10時～11時30分	会場:青少年センター 親子とも上靴を持参してください。
つどいの広場「クルクル」 ☎ 明治交番横道営住宅1階 TEL (24) 9696 番			
つどいの広場クルクル「ピース」 0～3歳までの親子	【午前午後】 月・火・金曜日、第3木曜日 【午前のみ】第2・4水曜日 【午後のみ】第1・3・5水曜日 第1・2・4・5木曜日	午前:9時15分～11時30分 午後:14時15分～16時30分 ※12時～13時は閉館します。	親子が自由に遊び、交流を深める場です。子育ての不安や悩みなどの相談も受け付けています。(初回登録制) ※不明な点は、つどいの広場クルクルまたは子育て相談所までお問い合わせください。
保育所開放 ☎ まつもと保育所 TEL (23) 5821 番、こまば保育所 TEL (24) 3693 番、落石保育所 TEL (27) 2518 番			
保育所開放 対象年齢:6カ月～6歳 ※落石保育所は3歳～6歳	4月9日(水) 5月14日(水) (予定)	10時～11時	会場:まつもと保育所・こまば保育所・落石保育所 保育所を開放し、親子で遊べる場を提供します。希望する保育所にお問い合わせください。

各種相談窓口

●市民相談

会・問 市市民相談室
☎ (23) 6111 番 (内線2024)

●消費生活相談

会・問 市消費生活センター
☎ (24) 9065 番

●法律相談【要予約】

無料法律相談
4月25日(金)10時～16時
会・問 市市民相談室
☎ (23) 6111 番 (内線2024)

釧路弁護士会法律相談

4月10日(木)14時～17時
会 総合文化会館第一講座室
問 釧路弁護士会
☎ 0154 (41) 3444 番

●ことばの相談【要予約】

問 市社会福祉課福祉担当
☎ (23) 6111 番 (内線2111・2112)

●行政相談

4月16日(水)13時30分～15時30分
会 市役所 1 階相談室 (担当:総務省行政相談委員 伊藤・奥田)
問 釧路行政監視行政相談センター
☎ 0154 (23) 1100 番

●釧路年金事務所相談【要予約】

4月22日(火)13時～17時
4月23日(水)9時～14時
会 総合文化会館第二講座室
問 釧路年金事務所
☎ 0154 (25) 1521 番

●健康・禁煙相談

問 市健康推進課健康推進担当
☎ (23) 6111 番 (内線2132・2133)

●女性の健康相談

5月7日(水)10時～16時
※事前予約制です
問 根室保健所 ☎ (23) 5161 番

●不妊・不育・妊娠・出産相談

問 市こども支援課こども支援担当
☎ (23) 6111 番 (内線2121・2122)

●教育相談

子ども教育相談 9時～17時
問 市教委青少年相談室
☎ (23) 2859 番

育ちと学びの相談「りんくす」

問 市教委育ちと学びの相談室
☎ (23) 6111 番 (内線3312)

●障がい者就業相談【要予約】

4月11日(金)・24日(木)10時～15時
会 市役所 1 階相談室
問 市社会福祉課福祉担当
☎ (23) 6111 番 (内線2112・2113)

●こころの健康相談

●肝炎ウイルス検査・HIV抗体検査・HTLV-1抗体検査
問 根室保健所 ☎ (23) 5161 番



相談支援事業所「いーくつ」
相談支援専門員
米谷 剛さん

『傾聴』で寄り添い、
想いを運ぶ

根室市は市民が障がい福祉について身近で気軽に相談できる場を拡充するため、4月1日より「相談支援事業所いーくつ」へ「基本相談支援」を委託しました。(20ページ参照)
今回は、そんないーくつで相談支援専門員として活躍している米谷さんに話を伺いました。

▶ FOCUS 「いーくつ」という社名に込められた想い

「いーくつ」。この社名には米谷さんのある想いが込められています。「人は生まれてから物心がつくまで加護の下で育ち、やがて自我をもって外へ踏み出す。それを支えるのが“靴”であり、人の意思を確実に運んでくれる一。」

そんな靴のような存在になりたいと思った米谷さんは、せっかくなら、“良い”靴でありたいと考え、「いーくつ」と名付けました。

▶ FOCUS 米谷さんの支援理念を覗く

米谷さんは、ご本人が納得するまでじっくりと話を聞き、困りごとやニーズと一緒に整理しながら、支援の方法を共に考えていきます。本人、家族、友人、環境、経済、得意・不得意など、多面的に状況を捉えながら、丁寧に話し合うことを心がけているそうです。また、職員間での情報共有を徹底し、事業所全体で足並みの揃った支援を実現。

利用者のご家族からは「いーくつに通うようになってから、表情が明るくなった」といった嬉しい声も届きました。

▶ FOCUS 米谷さんってどんな人？

米谷さんは、穏やかな表情の中に強い信念を持った方で、困っている人には必ず寄り添い、傾聴を大切にしたいうえで秘密の保持を徹底する。また、持ち前のフットワークの軽さで関係機関との連携や自宅へ伺っての支援など、一人ひとりに寄り添う支援をします。

▶ FOCUS 「基本相談支援、はじめました」

「もっと身近な場所で相談したい」という声が高まる中、根室市は、こうした米谷さんの支援姿勢を信頼し、「基本相談支援事業」の委託をすることとしました。

「事故や病気で障がいを持つことになった方、ご家族が障がいをお持ちの方など、一人で悩まず、相談してほしい。皆さんがより良い生活ができるよう、一緒に考え、共に歩んでいきたい。」と力強く呼びかけました。

社会教育施設等使用料の減免率が変わります

市民の各種活動の支援や利用促進を図るため、4月1日より社会教育施設等使用料の減免率を以下のとおり変更します。

減免率 40% → 70%

対象施設 総合文化会館、別当賀夢原館、青少年センター、温水プールおよび社会体育施設

- 対象団体等**
- (1) 公共のために行う行事等で市及び市の関係機関が主催又は共催するもの
 - (2) 社会教育関係団体が社会教育活動のため使用するもの
 - (3) 社会福祉団体、地域自治会が主催する営利を目的としない行事等に使用するもの ほか

※詳細については各施設・担当までご確認ください

総合文化会館：☎ (24)3188 番

別当賀夢原館：☎ (24)3180 番・☎ (27)2757 番

青少年センター及び社会体育施設：☎ (23)5982 番

温水プール：☎ (22)3543 番



令和7年度中途採用・令和8年度採用

根室市職員募集

募集職種

一般事務職、一般事務職(社会福祉士)、一般事務職(障がい者)、一般事務職(民間企業等職務経験者)、保健師、心理士、保育士、介護支援専門員、介護認定調査員、水産技師、土木技師、建築技師、技能労務職などを予定

一次試験日

受付締切 **5月8日(木)**

根室会場 **5月17日(土)**

地方会場 **5月9日(金)～5月22日(木)**

※テストセンター方式による実施



▲市HPリンク

問合先 市総務課職員担当

☎ (23) 6111番 内線 2321・2322

編集後記

令和7年度より広報広聴を担当します。市役所生活31年目で、市民の皆様が慣れ親しんできた「広報ねむる」の作成に携わることに、かなり緊張しております。皆様にお伝えしたいこと、興味を持って欲しいことなどを「見やう」「読みやう」「わかりやう」お伝えすることを心がけて作成します。(R)

根室市の人口

令和7年3月1日現在の人口 (前月比)

世帯数: **12,045** 世帯 (－10)

総人口: **22,385** 人 (－34)
(うち外国人 721人)

男 性: **10,647** 人 (－26)
(うち外国人 165人)

女 性: **11,738** 人 (－8)
(うち外国人 556人)

— 令和7年2月 1カ月の転出入等 —

転入: **47** 人 出生: **5** 人

転出: **54** 人 死亡: **31** 人

その他の増減: **－1** 人

春の全市一斉清掃参加者を募集

冬の汚れを一掃し、住みよい環境をつくりましょう!

5月11日(日) 7時30分～9時

※雨天時は翌週に順延、2週連続悪天候の場合は中止

⚠ 家庭や事業所などから出されたごみは収集しません。

⚠ 実施希望団体は4月14日(月)～5月1日(木)までに実施計画書を提出してください。

問 市生活環境課環境衛生担当

☎ (23) 6111 番 内線 3141～3143